

消化器がんにおける臨床試験について考える

日時：平成26年8月9日(土) 13:00～16:45

会場：ヴィアーレ大阪 4F ヴィアーレホール

開会の挨拶 (13:00～13:05)

加藤健志 (関西労災病院 下部消化器外科部長)

第I部 ワークショップ：臨床試験における現状と問題点について - 各職種から - (13:05～14:25)

司会：木村 豊 (市立堺病院 胃食道外科担当部長/外来化学療法部長)

藤谷和正 (大阪府立急性期・総合医療センター 外科主任部長)

[1] 看護師の立場から (13:05～13:25)

濱口佳子 (市立堺病院 乳がん看護認定看護師)

[2] 薬剤師の立場から (13:25～13:45)

下川福子 (関西労災病院 がん専門薬剤師)

[3] CRCの立場から (13:45～14:05)

玉木理衣 (神戸市立医療センター中央市民病院 治験臨床試験管理センターCRC)

[4] データセンターの立場から (14:05～14:25)

坂井大介 (大阪大学 大学院医学系研究科 消化器癌先進化学療法開発学 助教)

休憩 (14:25～14:40)

第II部 特別講演：スポンサードセッション (14:40～16:40)

【講演1】大腸癌に対する最新の化学療法について： (株)ヤクルト本社 共催

司会：加藤健志 (関西労災病院 下部消化器外科部長)

大腸癌化学療法の最前線 ～2014 Update～ (14:40～15:40)

室 圭 (愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部長)

【講演2】臨床試験が現在置かれている状況と問題点：日本化薬(株) 共催

司会：佐藤太郎 (大阪大学 大学院医学系研究科 消化器癌先進化学療法開発学 教授)

新倫理指針下における臨床試験 -KSCCの現状- (15:40～16:40)

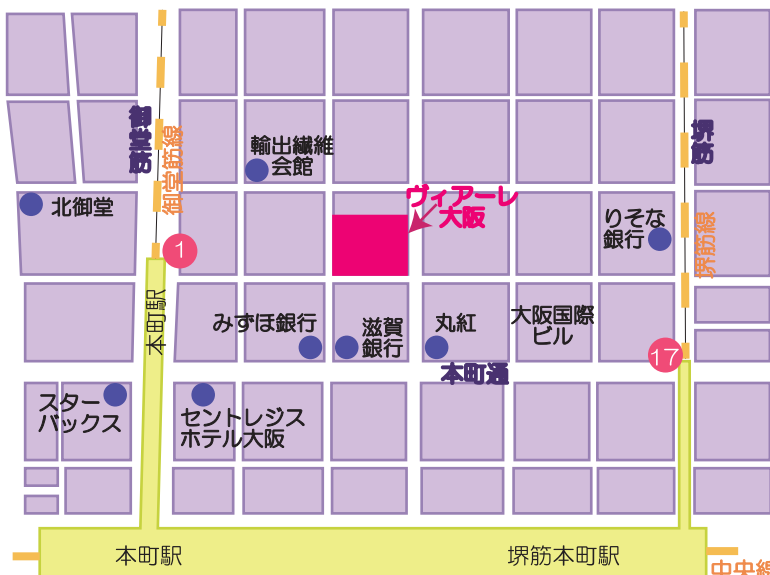
江見泰徳 (済生会福岡総合病院 外科部長兼がん化学療法部長)

閉会の挨拶 (16:40～16:45)

佐藤太郎 (大阪大学 大学院医学系研究科 消化器癌先進化学療法開発学 教授)

大阪消化管がん化学療法研究会 (OGSG)夏季セミナー

2014



お問い合わせ

大阪消化管がん化学療法研究会(OGSG)事務局

大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1-14-2

鶴森ノ宮ビル2F南

Tel: 06-4790-7121, Fax: 06-4790-7122

Web: <http://www.ogsg.or.jp>

お申し込み方法

大阪消化管がん化学療法研究会まで

Faxにてご連絡ください。

会場へのアクセス

大阪府大阪市中央区安土町3-1-3 TEL: 06-4705-2411

地下鉄御堂筋線「本町」駅1号出口から 徒歩3分

地下鉄堺筋線「堺筋本町」駅17号出口から 徒歩5分